

第三章 『鳥取県幼保小連携カリキュラム』 の実際

1 『鳥取県幼保小連携カリキュラム』 の構成

『鳥取県幼保小連携カリキュラム』は、各年齢におけるめざす姿を下表のような観点・視点で示しています。

【10の視点と内容】（*0歳児・1歳児は9の視点、入門期は11の視点）

観点		10の視点		内容	
		視点		0歳児～2歳児	3歳児～入門期
生活（健康な体づくり）	健康 しげんきいっぱい	食育	食べることを楽しむこと 食べ物への興味・関心 食べ方・マナー	食べることを楽しむこと 食べ物への興味・関心 食べ方・マナー ※楽しむことがベースとなる	
		運動	体を動かすことを楽しむこと 多様な動き 微細運動	体を動かすことを楽しむこと 多様な動き 用具を操作する動き（用具・遊具、道具を含む）	
		*安全	生命の保持 情緒の安定	安心 安全・危険回避	
	生活習慣 ～みにつけよう～	生活習慣（食事・睡眠・排泄・着脱・清潔） 生活のリズム あいさつ	生活習慣（食事・睡眠・排泄・着脱・清潔） 生活の見通し あいさつ		
人とかかわり（豊かな人間性づくり）	自己発揮 ～みて、きいて～	遊びの姿・子ども主体 気持ちを伝えること 環境へのかかわり（人・もの・こと）	遊びの姿・子ども主体 動きや言葉で伝えること（見ること・聞くこと） 環境へのかかわり（人・もの・こと）		
	協同性 ～いっしょにやろうよ～	人とかかわり（保育者や友達） （基本的な信頼感） 人とのつながり ※並行遊びの段階	人とかかわり（保育者や友達） （基本的な信頼感） 人とのつながり 協同的な遊び ※イメージの共有化		
	きまり ～たのしいね～	気付き・心情・態度・理解 行動・判断 生活の中で身に付くもの	気付き・心情・態度・理解 行動・判断 遊びを楽しむルール・きまり		
興味・関心（学びの基礎づくり）	意欲 ～おもしろそうだね～	環境への興味・関心 遊びに向かおうとする姿 環境にかかわろうとする姿	環境への興味・関心 遊びに向かおうとする姿 環境にかかわろうとする姿		
	探究心 ～どうしてかな～	気付き・発見・驚き・疑問 試行錯誤	気付き・発見・驚き・疑問 試行錯誤 思考力		
	表現 ～つたえたいな しりたいな～	豊かな言語感覚・想像力 身体表現 製作活動・音楽	豊かな言語感覚・想像力 身体表現 製作活動・音楽		
	*学習規律 ～さあ、がんばろう～		学習のきまり 学習用具の使い方 発表の仕方 家庭学習		

「0歳児～2歳児」「3歳児～入門期」で、視点ごとの内容を変えています。
その内容は、年齢を追ってつなげていきます。

「0歳児・1歳児」は、「安全」の視点を除いた9の視点で示しています。

入門期は、「学習規律」の視点を加え、11の視点で示しています。

視点の内容は重なり合っており、総合的に指導することが大切です。
また、各年齢のつながりを考えながら、見通しをもって指導していくことが必要です。